

～ 苦小牧市社会福祉協議会の会員加入状況と 会費を財源とする事業の紹介～

令和 7 年 12 月現在

ふれあいサロン

ふれあいサロンは、身近な場所で気軽に集い、仲間と楽しく過ごせる「地域の憩いの場」です。サロン活動を通じて、地域住民の社会参加や見守り、情報共有を図る事業です。

●市内87カ所に設置



ふまねっとで楽しむ参加者の方々



<参加者 A さん>

妻が亡くなり一人で淋しかったのですが、サロンで友だちができました。一緒におしゃべりをしながら過ごし、いつも楽しくて幸せな気持ちになります。ふまねっとやポッチャ、テーブルゲームなど、社協のみなさんが楽しませてくれるので、来月も来たいと思います。本当にありがたいです。

犬・猫一時預かり事業

〔～入院するにあたり、誰の支援も見込めず
犬または猫のお世話が困難になっている方へ～〕
入院している間（最長で 3 ヶ月）、事業登録ボランティアが飼い主に代わり犬猫のお世話をします。

- 預かり希望者（事前登録含） 100名
- ボランティア数 48名



あずかってもらって
たすかるニャ～



<預かり希望者 D さん>

今まで猫がいて入院を断ってきましたが、一時的預かりをしていただき、本当に助かりました。今後も安心して暮らすことができます。



<預かりボランティア C さん>

犬猫は好きだけど、ペットを亡くしたばかりで年齢的にも今からは飼えません。でも、一時預かりなら力になれるかと思い登録しました。利用者さんは慣れない環境に心配な様子ですが、ボランティアの飼育経験や、犬猫に対する想いにより、安心して預けてくれます。

ハートマ STS 事業 (移送サービス)

ボランティアの方々とネットヨタ苦小牧株式会社様、トヨタカローラ苦小牧株式会社様、株式会社セルオート様のご協力のもと、勇払・樽前にお住まいの高齢者のみなさんの病院送迎を行う事業です。



ボランティア(右)の支援により
送迎車に乗り込む利用者(左)



<送迎利用者 B さん>

バスのステップが高くてつらいので、今まではタクシーを使っていました。そして、勇払から病院まではタクシー代が、往復 10,000 円ほどだったので、その負担が減り助かっています。

☆会費財源事業の一例と事業参加者の声☆

●社協会費

	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (12月現在)
1号会費(個人)	242,000円	222,500円	153,500円
2号会費(法人など)	2,130,000円	2,242,000円	2,354,000円
普通会費(町内会)	4,117,250円	4,143,300円	4,149,650円

※当会に対する会費は、所得税法78条3項及び法人税法第37条第1項、第4項に該当し、寄附金控除及び損金算入の取り扱いができます。



皆さまからお預かりしました会費は、社協で行う苦小牧市民のための福祉事業に活用させていただきます。